

# 種類別明細書(減少資産用)の書き方(記入例)

**【抹消コード】**  
記入不要です。  
償却資産課税台帳兼評価調書をお持ちの場合は、「資産コード」を記入してください。

**【資産の名称等・取得年月・耐用年数】**  
すでに申告している内容をご記入ください。

**【数量・取得価額】**  
減少した資産の数量・取得価額を記入してください。  
なお、資産の一部が減少した場合は、減少した部分に対する数量・取得価額を記入してください。

**【減少の事由及び区分】**  
当該資産が減少した事由とその区分について該当するものをそれぞれ○で囲んでください。

**種類別明細書(減少資産用)の総ページと**  
そのうち何枚目であるかを記入してください。

**【資産の種類】**  
1: 構築物  
2: 機械及び装置  
3: 船舶  
4: 航空機  
5: 車両及び運搬具  
6: 工具、器具及び備品  
該当する数字を記入してください。

令和 ○ 年度		種類別明細書(減少資産用)										所有者名		1枚のうち			
* 所有者コード *												福津 太郎		1枚目			
行番号	資産の種類	抹消コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額	耐用年数	申告年度	減少の事由及び区分				摘要		
					年号	年	月				1 売却	2 滅失	3 移動	4 その他		1 全部	2 一部
01	2		駐車場 券売機	1	0	4	1	8	0	5	十億 百万 千 円	560	000	1.5	○ 1 · 2 · 3 · 4	○ 1 · 2	
02	6		パソコン	1	0	4	2	5	0	7	200	000	0.4	1 · ○ 2 · 3 · 4	1 · ○ 2	当該取得価額60万円のうち20万円(1台)減少	
03	6		冷蔵庫	1	0	4	2	5	0	7	350	000	0.6	1 · 2 · ○ 3 · 4	○ 1 · 2	〇〇市へ移動	
04														1 · 2 · 3 · 4	1 · 2		
05														1 · 2 · 3 · 4	1 · 2		
06														1 · 2 · 3 · 4	1 · 2		
07														1 · 2 · 3 · 4	1 · 2		
08														1 · 2 · 3 · 4	1 · 2		
09														1 · 2 · 3 · 4	1 · 2		
10														1 · 2 · 3 · 4	1 · 2		
11														1 · 2 · 3 · 4	1 · 2		
12														1 · 2 · 3 · 4	1 · 2		
13														1 · 2 · 3 · 4	1 · 2		
14														1 · 2 · 3 · 4	1 · 2		
15														1 · 2 · 3 · 4	1 · 2		
16														1 · 2 · 3 · 4	1 · 2		
17														1 · 2 · 3 · 4	1 · 2		
18														1 · 2 · 3 · 4	1 · 2		
19														1 · 2 · 3 · 4	1 · 2		
20														1 · 2 · 3 · 4	1 · 2		
小計											1	110	000				

第二十六号様式別表二 (提出用)

**【摘要】**  
下記に該当する場合は、例示のように記入してください。  
・減少の区分が「2 一部」に該当する場合は「当該取得価額60万円のうち20万円減少」のように取得価額及び減少した額・その他必要な事項

- 【記載上の注意点】**
- 印字している内容に変更がある場合は、抹消線を引き、余白に正しい内容を記載してください。
  - 別紙「償却資産申告書」を併せて提出してください。
  - 事業所の廃止等で、申告済の資産をすべて抹消する場合は、償却資産申告書の取得価額(二)欄を〇とし、「18 備考」欄にその旨(RO年〇月廃業等)を記入してください。その場合、この種類別明細書(減少資産用)の提出は必要ありません。
  - 償却資産課税台帳兼評価調書が必要な場合は、市税務課(☎0940-43-8118(直通))までご請求ください。